

## 資料 2

報告 2019年度第1回NGO-JICA協議会

八木巖（名古屋NGOセンター）

日時 2019年9月18日14:30～17:30

場所 JICA竹橋ブル多目的会議室 国内拠点、在外事務所（JICA-Net会議接続）

議事録はJICAのホームページに掲載されているので詳細はそちらで確認してください。

### 【協議】

(1) 2019年度NGO-JICA協議会の実施方針（多様なアクターとの連携・裾野かくたいを目指した地域での協同の方向性・可能性）

- ・協議会を年2回開催とし、第1回と第2回の間地域開催をする。
- ・各地域から意見がだされ、連携事例が紹介された

JICA中部からの報告

2つ事例を紹介。中部地域では地域でのNJ協議会を年2回実施し、情報を共有している。2005年から行い、協議会という形になったのは2012年。前回は地方創生をテーマに実施。もう一つの例は、民間企業も加えて一般公開で年1回イベントを実施。年齢層もさまざまな方が参加され、多岐にわたるプログラムを用意して市民関心層むけにJICA、NPO、フェアトレード実施団体の活動を紹介。参加者が会員になる例もあった。

質疑応答のなかで、NGOから名古屋の事例を共有し、効率的に地方会議をすすめたいとの意見もだされた。

(2) CSOを通じたODAのあり方について

NGOよりCSOを通じたODAの割合は、日本は1, 8%。OECD DACの平均は14%であるという指摘を受けて質疑応答がなされた。

### 【報告】

(1) 新規事業アイデア企画 JICA Innovation Quest が紹介された。

(2) 諸外国のPSEAの取り組み・NGOセーフガーディングワーキンググループの取り組み共有  
・PSEAとは性的搾取・虐待からの保護という意味で、最近ではハラスメントも加えてPSEAHという場合もある。日本では取り組みが遅れているとされている。

(3) 環境社会配慮ガイドラインレビュー調査 パブリックコメント募集のお知らせ

・JICAが支援する有償無償資金協力の環境・社会面に配慮するためのガイドラインの運用状況のレビューが実施され、最終報告書が完成。パブリックコメントを募集。

(4) 個別の取り組み状況

- ・草の根技術協力
- ・草の根技術協力委託契約の制度見直し
- ・NGO等活動支援事業